

# (SH-979PA最新版)取扱説明書

- ご購入いただき、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読み、本製品を正しくお使いください。
- 本製品は工場出荷時には【RC1】に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。
- 本製品のボタンの配置が純正リモコンと多少異なりますが、分かりやすく使用可能です。しかも、純正リモコンの主なボタンと機能は全て使えますのでご安心ください。
- 本製品の操作方法について以下で紹介させて頂きます。

## 本製品を設定する

### テレビを登録する方法

本製品は他のテレビメーカーの登録ができます。具体的な方法は以下でございます。

- 1 メーカー指定ボタンを押したまま、《電源》を6秒以上押します。(下表参照)

例: シャープC2に変更する場合: 《2》+《電源》

対応メーカーと指定ボタン一覧表

メーカー	指定ボタン
シャープ C1*	《1》+《電源》
シャープ C2	《2》+《電源》
シャープ A	《3》+《電源》
パナソニック 1	《4》+《電源》
パナソニック 2	《5》+《電源》
日本ビクター	《6》+《電源》
ソニー	《7》+《電源》
三菱	《8》+《電源》
日立	《9》+《電源》
東芝	《10》+《電源》
パイオニア	《11》+《電源》
三洋 1	《12》+《電源》
三洋 2	《スカパー！HD》+《電源》
フナイ	《電源》+《地上 D》
アイワ	《BS》+《電源》

\*工場出荷時

- 2 《テレビを使う》を押します。

シャープ製テレビをお使いのときは

- ・本製品は、工場出荷時「シャープC1」に設定されています。そのまま操作できるかご確認ください。
- ・操作できないときは「シャープC2」→「シャープA」の順番で設定し、テレビが操作できるか確認します。

お知らせ

- ・テレビメーカーの番号を入力したあと、《音量+/-》ボタンを押してテレビの音量が調節できるかご確認ください。
- ・メーカーによっては、二つ以上の設定番号があります。その場合は、本製品で操作できるかどうか、1つずつ試してみてください。
- ・上の表にないメーカーは、本製品を使ってのテレビ操作はできません。
- ・対応のメーカーでも、テレビによっては本製品で操作できない場合や、一部操作できないボタンがあります。
- ・「シャープC1」「シャープC2」設定時のみ、テレビ自動入力切換機能がご使用になれます。

### 自動入力切換

#### テレビの入力を自動で切り換えるように (テレビ自動入力切換)

本製品はシャープ製のデジタルチューナー内蔵テレビ「アクオス」の外部入力を自動的に切り換える機能を持っています。

##### 工場出荷状態では

テレビメーカー指定 → 「シャープC1」  
自動入力切換 → 「しない」  
になっています。

- ・本製品の《テレビを使う》/《レコーダーを使う》ボタンは、テレビメーカー指定を「シャープC1」(工場出荷状態)または「シャープC2」に設定しているとき、テレビの入力切換ボタンを何回か押したときと同じ動作をします。
- ・本製品をテレビに向けて《レコーダーを使う》を押すだけで、テレビの入力を、自動的に本体を接続した入力に切り換えることができる便利な機能です。(工場出荷状態では働かない設定になっています。)
- ・テレビメーカー設定「シャープC1」または「シャープC2」で操作できるテレビは、デジタルチューナー内蔵のシャープ製テレビ「アクオス」です。

### [タイプ1]の設定

テレビの外部入力を、本体を接続した入力にダイレクトに切り換わるようにします。

[タイプ1](ダイレクト入力切換対応)のテレビは、ファミリンク対応の「アクオス」と、LC-45BE1W/LC-45BE2W/LC-37BE1W/LC-37BE2W/LC-37BE10/LC-37BD1W/LC-37BD2Wです。設定しても切り換わらないときは[タイプ2]の設定を行ってください。

- ・本製品をテレビの真正面に向けて、本製品の信号が届く範囲で操作を行ってください。
- ・本製品のテレビメーカー指定が「シャープC1」(工場出荷時)または「シャープC2」のとき設定できます。

- 1 テレビメーカー指定を「シャープC1」または「シャープC2」にします。  
「シャープC1」または「シャープC2」で操作できないテレビでは、自動入力切換は働きません。
- 2 本体を接続したテレビ側の入力端子(入力1、入力2など)を調べます。  
・調べたらメモしております。
- 3 本製品の《テレビを使う》を押して、《電源》を押してテレビの電源を入れます。  
・テレビ放送が映ることを確認します。
- 4 設定ボタンを押しながら、《テレビ入力切換》を6秒以上押し続けます。  
・下記の表を見て、手順②で調べた入力に合わせて設定してください。

自動入力切換	設定ボタン
しない(工場出荷時)	《10》+《テレビ入力切換》
入力1	《11》+《テレビ入力切換》
入力2	《12》+《テレビ入力切換》
入力3	《スカパー！HD》+《テレビ入力切換》
入力4	《地上D》+《テレビ入力切換》
入力5	《BS》+《テレビ入力切換》
入力6	《CS》+《テレビ入力切換》
入力7	《デジタル》+《テレビ入力切換》
入力8	《番組情報》+《テレビ入力切換》

- 5 本製品をテレビに向かって《レコーダーを使う》を押します。  
・切り変わるまで本製品の発光部をテレビに向けて操作してください。  
・切り変わらないときは、「[タイプ2]の設定」の手順に従って設定し直してください。

### [タイプ2]の設定

入力切換ボタンを何回か押して選ぶタイプのテレビを設定します。

■ファミリンク対応のテレビをご使用の場合は、[タイプ1]で設定してください。

- 1 本製品の《テレビを使う》を押して、《電源》を押してテレビの電源を入れてテレビに放送が映るようにします。  
・テレビ放送が映ることを確認します。
- 2 本製品を使わず、本体の電源ボタンを押して電源を入れます。  
・テレビに本体以外の機器(ビデオなど)が接続されている場合、本体以外の機器の電源は切っておきます。
- 3 《テレビ入力切換》を押し、入力画面が切り換わるのを確認しながら繰り返し押します。  
・レコーダー(本体)の画面が何回目に映ったかを確認します。(下の枠内に記入しておきます。)

メモ 回目 -1= 設定に使う  
数字ボタン  
・ただし、「1回目」とメモしたときは、数字ボタン《7》を使います。

手順③で設定に使用する数字ボタン

入力切換ボタンを押した回数	手順⑤で使用する数字ボタン
1回	《7》
2回	《1》
3回	《2》
4回	《3》
5回	《4》
6回	《5》
7回	《6》

- 4 数字ボタン《1》~《12》を押し、テレビ画面に戻します。

- 5 手順③でメモした値で設定を行います。

設定例  
手順③で「5回目」とメモしたとき、  
数字ボタン《4》を先に押したまま、《テレビ入力切換》を6秒以上押し続けます。

- ・手順④でメモした値から、1を引いた値が設定に使う数字ボタンです
- ・ただし、手順④で「1回目」とメモしたときは、数字ボタン《7》を使います。
- ・数字ボタンは必ず先に押してください。
- ・工場出荷時は、数字ボタン《10》(切り換わらない)となっています。

- 6 本製品をテレビに向かって《レコーダーを使う》を押します。

- ・切り変わるまで本製品の発光部をテレビに向けて操作してください。
- ・《レコーダーを使う》を押したあと約3秒以上たってもテレビの入力が切り換わらないときは、《テレビを使う》を押して、再度手順④～⑥の操作を行い、設定し直してください。
- ・入力が切り換わるようすを見ながら操作を行うと、再設定がしやすくなります。

### メモ

テレビ自動入力切換を工場出荷時の状態「しない」(切り換わらない)に設定を戻したいときは《10》を押したまま、《テレビ入力切換》を6秒以上押してください。

### リモコン番号を変更するには

- ・本製品には3つ([RC1]～[RC3])の【リモコン番号】のうち1つを設定できますので、複数のレコーダーを本製品で操作できます。

- ・本製品は工場出荷時には【RC1】に設定されており、通常は設定変更なしで、電池を入れればすぐに使えます。

- ・もし、お手元の本体側の【リモコン番号】を変更したことがありましたら、本製品を使用するまえに、本製品の【リモコン番号】を本体に合わせて変更してください。

### 本製品のリモコン番号を変更する方法

- 1 本製品の《レコーダーを使う》を押してください。

- 2 本体表示部に表示されている数字と同じ数字ボタンを押しながら、決定ボタンを6秒以上押し続けてください。

#### リモコン番号と指定ボタン一覧表

リモコン番号	指定ボタン
RC1(リモコン番号1)	《1》+《決定》
RC2(リモコン番号2)	《2》+《決定》
RC3(リモコン番号3)	《3》+《決定》

(例)【RC3】を選んだ時、手順は下記です。

- 1.《レコーダーを使う》を押してください。

2. 本製品の《3》を先に押したまま、《決定》を6秒以上押し続けてください。

### 重要!

本製品の【リモコン番号】は本体と一致していない時は、本製品で本体を操作することができないのでご了承ください。このようなときは、上記の【本製品のリモコン番号を変更する方法】の設定を行い、本製品の【リモコン番号】を本体側で設定した【リモコン番号】に合わせてください。

### 使用上の注意

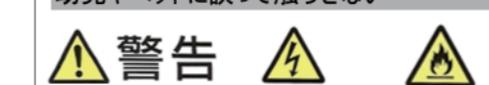
#### 定期的に点検する

商品に破損がないか、電池に液漏れや発熱がないかなど点検をしてください。

#### 故障したら使わない

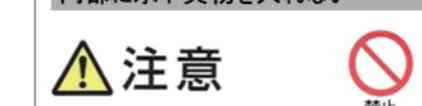
動作がおかしくなった場合や破損した場合はご使用を停止し、ご購入のストアまたはお問い合わせよりご連絡ください。

#### 幼児やペットに誤って触らせない



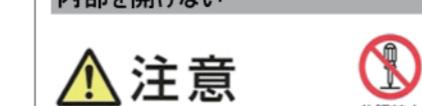
幼児やペットが誤って操作すると、火災や怪我の原因となります。使用後は手の届かない場所に保管してください。

#### 内部に水や異物を入れない



水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万が一、水や異物が入った場合は電池を抜き使用を停止してください。

#### 内部を開けない



感電や怪我の原因となることがあります。

安定した場所に保管する

## ⚠ 注意



禁止

不安定な場所に置くと、落下などにより怪我の原因となる場合がございます。

高温・多湿な場所での使用・保管・放置しない

## ⚠ 注意



禁止

火のそばや直射日光のあるところ、暖房器具の近くや炎天下の車内などに置くと、変形や火災の原因となる場合がございます。

電池の使用について

液漏れ、破裂、発熱、発火、誤飲による怪我を避けるため、下記の事項をお守りください。

お使いいただける電池の種類

単4(AAA)アルカリ乾電池または単3(AA)アルカリ乾電池

※百円均一の電池は品質によっては正常に動作せず、発熱、液漏れの原因となる場合がございます。

電池が液漏れしたときは

## ⚠ 危険

素手では液体に触れないようにしてください。また、液が本体内部に残留する恐れがございます。液が目に入ったときは怪我の原因となりますので、目をこすらずにすぐに水で十分に洗い、ただちに医師の診察を受けてください。液が身体や衣服に付いた際も、怪我の原因となりますので、水で洗い流し、症状がある場合が医師の診察を受けてください。

電池の使用方法

## ⚠ 警告

- ・小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児やペットの手の届くところに置かないでください。万が一飲み込んでしまった場合はただちに医師の診察を受けてください。
- ・機器の表示に合わせて+−を正しくいれてください。
- ・火の中に入れない、分解、加熱しない。ショートさせない。
- ・液漏れした電池は使わない。
- ・充電しない。
- ・金属類と一緒に携帯/保管しない。
- ・使用した電池と新しい電池、違う種類の電池を混ぜて使用しない。

電池の種類と廃棄

## ⚠ 注意

- ・指定された種類以外の電池を使用しないでください。
- ・廃棄の際は地方自治体の規則に従ってください。